

インシュアテックイノベーション

連載第4弾

ポスト資本主義・AI時代
に残る仕事⑨(最終回)

アイリックコーポレーション(IRRC)フェロー

保険・ヘルスケアDX担当 畔柳主税

保険業界の18年から卒業の時

石油業界から保険業界に転じた18年間を振り返り、AI時代に挑む保険業界へのエールをアイリックフェローとしての最終寄稿に込めた。

ITを駆使し
マーケットの開拓
に奔走した日々石油業界から保険業界
へ飛び込んで18年、つい
に卒業の時を迎える。2007年に日光保険
サービスで企業内代理店
の変革に挑み、その挑戦
の中で保険毎日新聞に13

回の連載を寄稿させて
いただいた。その縁が、
アイリック(IRRC)
という新たな挑戦の場へ
とつながった。

アイリックでは、保険
比較や保険証券分析とい
ったITソリューション
を駆使し、企業内代理
店、銀行、保険会社マ
ーケットの開拓に奔走し

明細での給付金支払い業
務など、保険業界共通の
課題解決にお客さまやコ
ラボ先と同じチームのよ



畔柳氏のあゆみ

2007年	石油業界→保険業界へ 転身日光保険サービス で代理店変革に挑戦
2013年	IRRC 入社、証券分析シ ステムの拡販開始
2016年	保険会社・銀行マーケッ トの開拓
2019年	AI-OCR 事業立ち上げ (給付金支払等)
2025年	卒業、新しい挑戦へ(予 防医学×AIなど)

AGIの誕生に
備えて

2027年、AIが人
類知能を超えるAGI
(汎用人工知能)の誕生
が現実味を帯びている。
AI2027(FH

うに取り組むことができ
たのは、何物にも代えが
たい経験だった。こうし
た経験を通じて、人の温
かさや共創の大切さをあ
らためて実感した。

制御し、保険業界として
新たな保障市場(AI事
故保険、サイバー保険の
拡充など)やAIアドバ
イザーによる顧客支援、
リスク管理サービスなど
の新規ビジネスが芽吹く
可能性がある。

保険業界は、単にAI
というリスクに備えるだ
けでなく、このリスクそ
のものを新たなマーケッ
ト機会と捉え、競争優位
性を確保する戦略に挑む

AI時代こそ保険の本質的価値を見直し挑戦を！

べきだと私は考えてい
る。

保険業界へのエ
ール

by: ai2027.com)
によれば、もし競争加速
シナリオ(PLAN-A)
Aが現実化すれば、AI
Iが自律進化し、人類排
除リスクや保険市場その
ものの崩壊といった、こ
れまでの常識を覆すリス
クが一気に現実となるか
もしれない。一方、減速
シナリオ(PLAN-B)
では、国際協調と規
制を通じてAIリスクを

学を積極的に活用し、単
なる紙の手続きや人頼み
で手間ばかりかかる旧態
依然の業務から脱却し、
保険大国日本として契約
者の幸せに直結するサ
ビス産業へと進化してい
くことが求められる。真
心を含めて契約者に向き
合い、縦割りの組織を超
えて優秀な人材をもっと
生かす風土を作ってほ
しい。

保険業界は大卒にも人

のAI-OCR事業の立
ち上げを通じて、お客さ
まと同じ目線で課題を共
有し、ともに解決してい
く面白さを実感したから
こそ、保険業界の未来に
は挑戦する価値があると
強く信じている。

私の新たな挑戦
と保険業界への
恩返し

私は25年6月、アイリ
ックを卒業する。この18
年間、IRRCの企業理
念である「保険流通革命
の実現」に共感し、IT
サービスやAIを駆使し
て保険業界に新たな風を
吹き込む挑戦を続けてき
たことを心から誇りに思
う。

いう新たな挑戦に取り組
む予定だ。

これらの事業は、保険
業界とも深く関わり、こ
れまでお世話になった業
界へ引き続き恩返しをし
ていきたい。AI時代だ
からこそ、人類の進化を
支える保険の本質的な価
値を見直し、「保険業界
こそ挑戦を！」というメ
ッセージを送りたい。

人とテクノロジーの融
合で、保険業界を未来を
先取りする産業へとも
に育てていこう。そし
て、その先にある人々の
安心と幸せを、皆さんと
ともに創っていけること
を願っている。

(おわり)
【畔柳主税(あぜやな
ぎ・ちから) 氏のプロフ
イル】

これからは、①予防医
学×ヘルステック×AI
で健康増進を支える事業
②不動産(宿泊)×観光
×農業で地方創生に貢献
する事業(沼津・宮古島
・湯沢)、③日本のサラ
リーマンをもっと自由に
元気にする塾の開催と

静岡県富士市生まれ・
東工大卒。石油会社のI
T部門から2008年より
保険業界向けのITソ
リューション・DXの企
画・営業に携わる。持ち
味は企業コラボ。